



新春のごあいさつ

移情閣友の会 会長 林 同福



明けましておめでとうございます。

会員各位にはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、2016年は、中国革命の父として神戸に縁の深い孫文の生誕150周年でした。私たち移情閣友の会の活動の拠点である孫文記念館は、兵庫県公館にて『百年後にスタートした孫文の「夢」と現実』をテーマに特別講演を開催され、5人の講演者より中国経済の現状と課題、経済発展と中国政治などさまざまな角度から示唆に富んだ講演をいただきました。

私たち移情閣友の会も記念事業として台湾国父紀念館を訪問し、林国章館長にご講演をいただき、記念品の交換、ロビーコンサート等、市民レベルでの交流事業を実施しました。さらに11月には記念事業として孫文ゆかりの地フィールドワークを行いました。当日は50有余名の参加者と諏訪山

公園「孫文潜居の地」、兵庫県庁1号館外壁「大アジア主義講演会の地」、神戸中華同文学校外壁「孫中山先生来訪の地」、途中三国誌で有名な関羽を奉る関帝廟を見学後、大倉山公園「孫文銅像」を訪ねました。フィールドワークには孫文記念館名誉館長安井三吉先生を講師にお迎えして、参加者の質問にもわかりやすく説明していただき、改めて、孫文と神戸、神戸と孫文の深い交わりを理解することができました。

また記念事業のほかには、いきがいSNSとの合同フェスティバルを実施しました。いきがいSNSの朗読劇「楊貴妃が愛した日本人」に合わせて、移情閣友の会は二胡演奏とコーラスで大いに盛り上げ、有意義な出会いと交流を深めることができました。

いよいよ2017年のスタートです。南京町春節祭見学を兼ねた新春のつどいを皮切りに、本年も年間行事である移情閣まつり、各種講演会、音楽会を継続し、加えて会員はもとより地域の皆さんとのニーズに相応しい文化活動、親睦活動を企画し、移情閣友の会への参加意識を高めていきたいと願っています。みなさまにおかれましても一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。恭喜發財！

2017新春のつどいのご案内



新年を迎え、みなさまとともに祝う「新春のつどい」を下記の通り開催いたします。本年も素晴らしい年になりますことを願い、みなさまのご参加を心よりお待ち申し上げます。

企画運営委員長 後藤 みなみ

日 時：2017年1月29日（日）11:30～14:30

会 場：・南京町/東栄酒家（神戸市中央区元町通1-3-6）

参加費：3,000円（食事代・乾杯分ドリンク付）当日集金

春節祭：獅子舞、音楽、舞踊、太極拳、花架拳など見学

<お問い合わせ＆お申込み先> 移情閣友の会 後藤 (090-8536-2913)

E-mail:ijoukakutomonokai@gmail.com FAX: 078-785-3440

①参加者名 ②住所 ③電話 ④同好会名など明記の上、1月22日（日）迄にお申込みください。
なお、27日以降のキャンセルは後日参加費を徴収いたしますので、御了承ください。

移情閣友の会ホームページ <http://tomonokai.ko-co.jp/> またFacebookでご覧になれます。

<目 次>

新春のごあいさつ
特別講演会
友の会交流広場

- | | | | |
|-------------------|---------------|----------------|---|
| 1 新春のつどいご案内 | 1 行事報告 移情閣まつり | 2 まつり・交流会に参加して | 3 |
| 4 孫文ゆかりの地フィールドワーク | 5 越劇観賞会に参加して | 5 国際シンポジウム | 6 |
| 7 合同フェスティバル | 7 同好会活動報告 | 8 友の会会員募集 | 8 |

2017.1

移情閣だより No. 114

<行事報告>



新田歌美喜さんの箏演奏



愛新翼館長講義



コーラス

当初祭りの開催は、昨年同様舞子公園秋の芸術祭・5館合同フェスティバルとの同時開催を予定していましたが、秋の芸術祭が8日(土)に変更されたため、10月10日(月・祝)10時から単独開催となりました。今年のプログラムは室内のみでしたが、計188名の参加があり、盛会裏に終えることができました。本当にありがとうございました。

友の会・各同好会パネル展示は1階海側の廊下に設置。午前の部は、林同福会長による開会の言葉、来賓は孫文記念館愛新翼館長、川鍋彰男事務局長、孫中山記念会片山啓理事にご臨席いただきました。川鍋事務局長と片山理事に来賓あいさつを賜り、孫文生誕150周年記念特別講演会などをあわせて成功させましょうと述べられました。愛新館長にはその後の公開文化講座で「原典で読む中国成語故事」を講義していただきました。

プログラム一番は会員で生田流筑紫会の新田歌美喜さんによるお箏「六段」演奏で幕を上げました。愛新館長の公開講座のあと、8月19日～22日に実施された台湾交流の旅報告会は中西副企画運営委員長が発表。パワーポイントで写真を見せながら説明したあ

と、台湾国立国父紀念館との交流、孫文銅像に献花やロビーコンサートなどの様子を動画でみてもらいました。

昼休憩をはさんで、午後の部はコーラス同好会の歌で再開し、中国古代史同好会吉村晴夫代表による「楊貴妃が愛した日本人」の講演のあと、論語と漢詩を学ぶ同好会内山茂樹代表が率いたはなきんバンドのウクレレ演奏。

斎木賢一さんが詩吟で「春望」と「中秋望月」二首を披露したあと、友の会会員中野貞弘先生のご協力を得て、県立高校三校中国語履修生徒9名と引率講師の2名が参加してくださいました。各学校の生徒代表が中国語でのあいさつのあと、「茉莉花」と「送別」を歌ってくれました。また、中野先生はブレスリーに扮して、「Love me tender」などを熱唱。

最後に、米家哲郎さんと二胡同好会のコラボがあり、二胡体験タイムもおおにぎわいでした。

当日は庭園にてバザー。各同好会から品物を提供していただき、コーラス同好会島田さん、会員の須藤さんのご協力で17,100円を売り上げました。みなさまに感謝です。(後藤 みなみ)



台湾交流の旅報告



ウクレレ演奏



二胡と漢詩朗唱

(ウクレレ演奏:はなきんバンド 内山 茂樹)

10月10日は本当に楽しいイベントでした。男女それぞれ6名計12名のメンバーでの参加でしたが、チームワークもよく、無事楽しく演奏することができました。来場のお客さまよりも私たちメンバーが一番楽しんだようなコンサートでした。つたない私たちの演奏でもハワイの、ゆったりとした、暖かな明るい雰囲気が少しでも伝わったかな?と思っています。後の打ち上げ会も大いに盛り上がりいました。会場準備等、実行委員会のみなさま本当にありがとうございました。

(団碁同好会代表 若林 明)

移情閣まつり恒例中華同文学校校友会との団碁対抗戦の予定は参加者数が偏ったため、「交流戦」の形で和気あいあいとした中で実施しました。3回打って全勝と2勝者にささやかな賞を用意したところ、あちこちで大熱戦となり、盛会のうちに終了し18名が対局を楽しみました。

(漢詩朗唱 米家 哲郎)

二胡同好会の演奏と私の漢詩朗唱は初めてのコラボでしたが、みなさんの息の合った演奏のおかげで、楽しく気持ちよく朗唱することができました。また会場のみなさんも、二胡や漢詩に興味と知識を持っている方が多くて、うなずきながら耳を傾けて、熱心に聞いて頂いたのはとてもありがたく励みになりました。